

地域福祉のネットワークで支え合い・助け合い

令和6年
10
No.215

しき 社協だより

目次

- ・ 温かい食事につながろう 2
- ・ 夏のボランティア体験プログラム「福祉学園」報告
共同募金運動・地域歳末たすけあい配分事業
「介護用品購入支援事業」
「地域でつながる子育て応援事業」
「生活困窮者支援事業」 3
- ・ 活動紹介 4



今月号
の表紙

おいしいものが食べたくなる食欲の秋です。
本会で実施している「食」に関する事業をご紹介します。詳細は2ページをご覧ください。



社会福祉法人 志木市社会福祉協議会

〒353-0001 志木市上宗岡 1-5-1 (総合福祉センター1階)
☎ 048-485-1177 FAX 048-475-0014

Instagram



X(Twitter)



Facebook



ホームページ



食欲の秋
です

温かい食事で、つながろう。

本会では、「食」を通じた居場所やつながりづくりを推進しています。気になった活動があればぜひ足を運んでみてください！

食堂「ひまわり」

障がいのある人がそれぞれ目標をもって頑張っています。手作りでボリューム満点の日替わりランチ(600円)をはじめ、人気の軽食やお弁当も少しずつメニューを増やしています。ぜひ一度ご利用くださいませ。



秋の新作メニューも
お楽しみに！



お客様に気持ちよく帰ってもらいたいので、忙しいときこそ落ち着いて接客しようと心がけています。おいしいランチを用意しているので、お召し上がりに来てください。



からあげ定食がとてもおいしいです！福祉センターで体を動かしたあと立ち寄っています。



ひまわりオリジナル/ ひじきむすびの作り方

乾燥ひじきを水で戻し、みりん・しょうゆ・砂糖で味付けします。(だし汁で煮るとよりおいしいです) 汁気がなくなるまで煮詰めてご飯と混ぜます。ゆかりを入れると味がまとまりますよ！



開店時間 平日11時30分～13時30分(ラストオーダー13時10分)

場 所 総合福祉センター1階 **問 合 せ** 障がい者通所施設 ☎048-486-1880

地域活動支援センター「料理教室」

参加者一人ひとりの障がいに合わせた料理教室をボランティアのサポートで開催しています。

利用者の声

10年前、この料理教室の立ち上げから関わっています。月に1回、調理後におしゃべりをしながら食べるのが楽しみです。これからもたくさんの人に参加してもらって一緒に食べられるとうれしいです。



地域活動支援センター/ 障がいのある人の社会参 加を進める事業や安心し て過ごせる居場所を提供す る場所です。

日 時 毎月第3木曜日 9時30分～14時

費 用 400円程度

問 合 せ 地域活動支援センター ☎048-485-1800

志木市児童センター・宗岡子育て支援センター

こどもマルシェ

キッズカフェ、ワークショップやハイハイレースなど

日 時 11月24日(日) 14時～16時

対 象 0歳～18歳未満の子どもと保護者



クリスマスクッキング

ミートローフやカップケーキを作ってみんなで食べよう！

日 時 12月7日(土) 9時30分～11時30分

対 象 小学生～18歳未満の子ども

申込み 11月9日(土)～11月21日(木)
詳細はお問い合わせください。



問 合 せ 志木市児童センター ☎048-485-3100

宗岡子育て支援センター ☎048-485-3102

サロン活動を支援しています

みんなのHiあそび

毎回みんなで話し合って活動内容を決め、フラットに楽しみながら活動しています。

活動日 毎月第2火曜日 13時～15時

場 所 宗岡第二公民館 調理室



サロン・ド・もくせい

ホットプレートで調理したり、食と健康についてプチ講座を行ったりしています。

活動日 毎月第3金曜日 14時～15時

場 所 ふれあい館もくせい



問 合 せ 地域福祉担当 ☎048-474-6508

ふれあい健康交流会

ひとり暮らしの65歳以上の人などを対象とした、食の自立を目指した交流会です。地域の料理ボランティアが調理した食事をみんなで楽しくいただきます。

問 合 せ 地域福祉担当 ☎048-474-6508



夏のボランティア体験プログラム

福祉学園

報告

「福祉学園」は夏休み中に志木市内の高齢者施設やボランティア団体などで、ボランティアを体験することができるプログラムです。今年も、42コースの活動先に、延べ115人が参加しました。子どもと楽しそうに遊んでいる姿や住民の方から応援の声をかけられている様子などがみられ、皆さん一生懸命活動していました。来年も、たくさんの参加をお待ちしております。



子育て支援センターで子どもたちと
いっしょに遊びました！



デイサービスで一緒に
レクリエーションをしました！



多世代食堂でお弁当づくりと
配達のお手伝いをしました！

参加者の声

普段小さい子と関わる機会がなかったのですが、ボランティア活動を通して関わってみると、とっても可愛くてまたボランティアに参加したいなと思いました。

中学2年生

初めて食事を作るボランティア活動だったので、正直自信がなく不安いっぱいでした。体験先の人たちは全員優しく、最後には帰るのが惜しくなるほど楽しくて挑戦してよかったです。

中学3年生

共同募金運動がはじまります！



今年も10月1日から赤い羽根共同募金、12月1日から地域歳末たすけあい募金運動が始まります。「つながりをたやさない社会づくり」をテーマに募金運動を行います。皆さんの温かいご協力をよろしくお願いいたします。



基金は次の事業に活用しています！

介護用品の購入支援

在宅介護者の負担軽減や対象者の自立支援を図るため、介護用品の購入を支援します。

- 対象** 市内在住で、在宅で介護を受けて生活する次のいずれかに該当する人
- ① 要介護1～5の認定を受けている人
 - ② 障害者手帳の交付を受けている人
 - ③ 国、県の定める難病認定を受けている人

申込期間 令和6年10月1日～11月30日

申込方法 所定の申請書に必要事項を記入し、志木市社会福祉協議会に提出してください。

※ご利用の居宅介護支援事業所、障がい児・者の相談支援事業所を通じて申請ができます。

申請窓口 総合福祉センター1階窓口(志木市上宗岡1-5-1) 地域福祉担当 ☎048-474-6508



カパルリュックをプレゼント

子育て世帯が地域でつながることが出来るよう応援品を提供します。

対象 令和5年1月1日～12月31日 生まれの子がいる市内在住の世帯

受付期間 令和6年10月1日～令和7年3月15日 (年末年始を除く)

受取方法 期間内に市内の子育て支援センターに母子健康手帳をお持ちください。プレゼントはその場で受け取れます。

問合せ 地域福祉担当 ☎048-474-6508



ひとり親世帯の皆さんへ食品をお届け

物価高騰等により、生活にお困りのひとり親世帯の支援として、食品を提供します。

対象 市内在住の児童扶養手当を受給している世帯(生活保護世帯を除く)
対象世帯には11月上旬頃、案内を送付します。

配送期間 申請受付後、順次配送します。

問合せ 地域福祉担当 ☎048-474-6508





支え合い・助け合いの取り組み



志木市では、市内の5圏域(本町、柏町、館・幸町、宗岡北、宗岡南)で、地域の支え合いについて話し合う場(生活支援体制整備事業「協議体」)を開催しています。
今回は柏町圏域「柏町いきいき応援団」の取り組みを紹介します!



こんにちは!
柏町いきいき応援団の
メンバーです!



生活支援コーディネーターの寄主です。

柏町いきいき応援団では、月1回程度①介護予防の推進②地域づくり③助け合いの仕組みづくりを3つの柱として話し合い、さまざまな取組を行っています。

住民同士のつながりが広がるような楽しい活動やイベントも、メンバーの皆さんと一緒に考えていきます。



◀協議体の様子



これまでの歩み



元気な高齢者の方が、自分ができることで社会参加できるよう、柏町ぞうきんプロジェクト「ちくちくカフェ」を月1回開催しています。寄付してもらったタオルで雑巾を作ったり布小物を作ったりしています。雑巾は防災備蓄用や保育所・学校などに贈呈しています。

コロナ禍でなかなか遠くに行けなかった時期に、ウォーキングしながら柏町の良さを再発見してもら



「柏町再発見! わくわくウォークラリー」を実施しました。子どもから高齢者まで延べ300人が参加しました。

新たに「声かけ活動」をはじめます! /

高齢者あんしん相談センター柏の杜に寄せられている高齢者の困りごとの中で、住民同士の助け合いでできることはないかと話し合いを始めました。見守り活動の一環として「声かけ活動」であれば、気軽に始めることができるのではないかという意見があり、柏町いきいき応援団のメンバーで試行的に始めてみることになりました。今後、この「声かけ活動」が柏町全体の支え合いの仕組みづくりのきっかけになればと考えています。

活動のイメージ



地域福祉事業寄附者

皆さまの真心ありがとうございます(受付順、敬称略)

寄附者(団体)	金額
匿名	7,000円
株式会社リゾン	40,000円

【以上の寄附は、6月1日から8月31日までのものです】

生活支援体制整備事業協議体より

柏町いきいき応援団メンバーの二川です。私がメンバーになったきっかけは、母の介護で高齢者あんしん相談センター柏の杜の方と関わることになり、お声がけいただいたのがはじまりです。

活動する中で、「お互い様で支え合える地域づくり」をさらに活性化させ継続していくためには、男性ボランティアの意見を積極的に取り入れていく必要があるのではないかと感じています。

そのため、団塊世代を中心に企業を定年された方々にお声がけし、ご自身の健康寿命も伸ばす充実した人生の過ごし方を促せるような活動を、柏町いきいき応援団として考えていきたいです。

また、市民の皆さんにも志木市全体の様々な支援活動を広く知ってもらいたいです。

